

**第36期**  
**(平成17年3月期)**  
**決算説明資料**



# 会社概要

## ジャパンシステム株式会社

- ✎ 所在地 東京都世田谷区池尻 2 - 3 1 - 2 4
- ✎ 代表者 代表取締役社長 阿江 勉
- ✎ 設 立 昭和 4 4 年 6 月
- ✎ 資本金 1 3 億 2 5 9 万円
- ✎ 事業内容 アプリケーションソフトウェア開発、  
パッケージソフトウェア開発、  
コンピュータ機器等販売
- ✎ 売上高 1 0 0 億 5 , 2 6 6 万円 (平成 1 6 年度)
- ✎ 社員数 6 4 7 名
- ✎ 事業所 本社、東京イーストサイドオフィス、  
大阪支店、札幌・名古屋・九州営業所

# グループ会社概要

## グループ会社

当社グループ（当社及び連結子会社）は、アメリカ合衆国テキサス州に本社を置く、エレクトロニック・データ・システムズ・コーポレーション（EDS）を親会社として、日本国内において当社、子会社1社で構成されています。

### 親会社

エレクトロニック・データ・システムズ・コーポレーション（EDS）

53.6%持株比率

ジャパンシステム株式会社

100%出資

### 子会社

ジェイ・エス・エンジニアリング  
株式会社（JSE）

100%出資

EDSワールドコーポレーション

100%出資

イーディーエス・ジャパン・  
エルエルシー（EDSJ-LLC）

売上

### 子会社概要

会社名	ジェイ・エス・エンジニアリング株式会社
出資比率	100%
事業内容	ソフトウェア開発

# 平成16年度における取り組み

## 行政運営支援サービス（FAST-Web版）の品質安定化と販売強化

当社グループの主力商品「行政運営支援サービスのインターネットに対応したパッケージソフトウェア」（FAST-Web版）の品質安定化と販売強化

## 新規顧客の開拓

既存の基盤ビジネスの自治体マーケット、NTTグループのバランスのとれた永続的な発展及び民需ビジネスの新規顧客マーケットの拡大

## 大型プロジェクトの収束

開発期間の遅延による費用負担増により、採算性が悪化していた開発を収束

## IP電話、ネットワーク構築などの新規ビジネス展開

IP電話、ネットワークのインフラ構築など、新たなビジネスの創出

## 情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の認証取得

個人情報保護法の全面施行に先立ち、「情報セキュリティマネジメントシステム」（ISMS）の認証を取得し、社会的信頼の向上

# 平成17年3月期 決算概要（連結）

# 損益計算書（連結）

（単位：百万円）

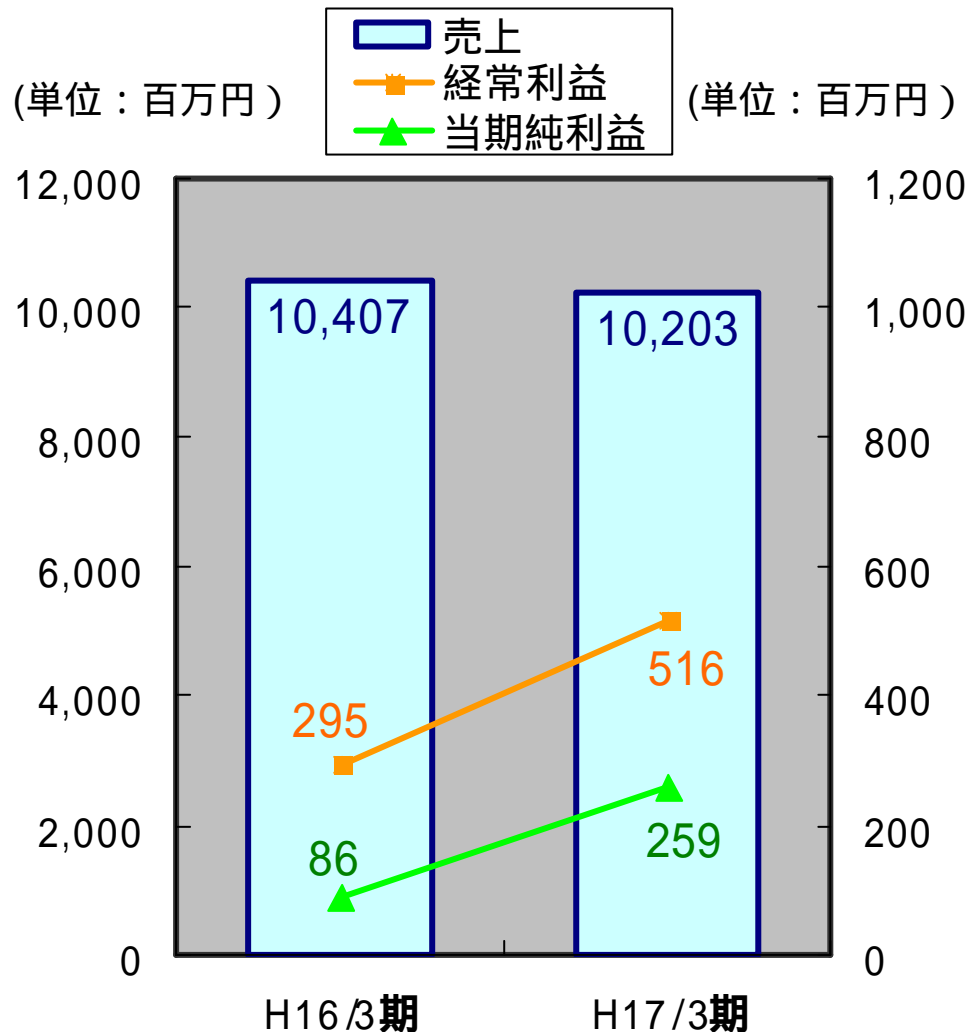
	H16/3期	H17/3期	前期比
売上	10,407	10,203	98.0%
営業利益	276	503	182.2%
営業利益率	2.6%	4.9%	
経常利益	295	516	174.9%
経常利益率	2.8%	5.0%	
税金等調整前当期純利益	171	462	270.1%
当期純利益	86	259	301.1%

\* 連結子会社及び持分法適用会社

1社

1社

# 業績の概況



## 売上

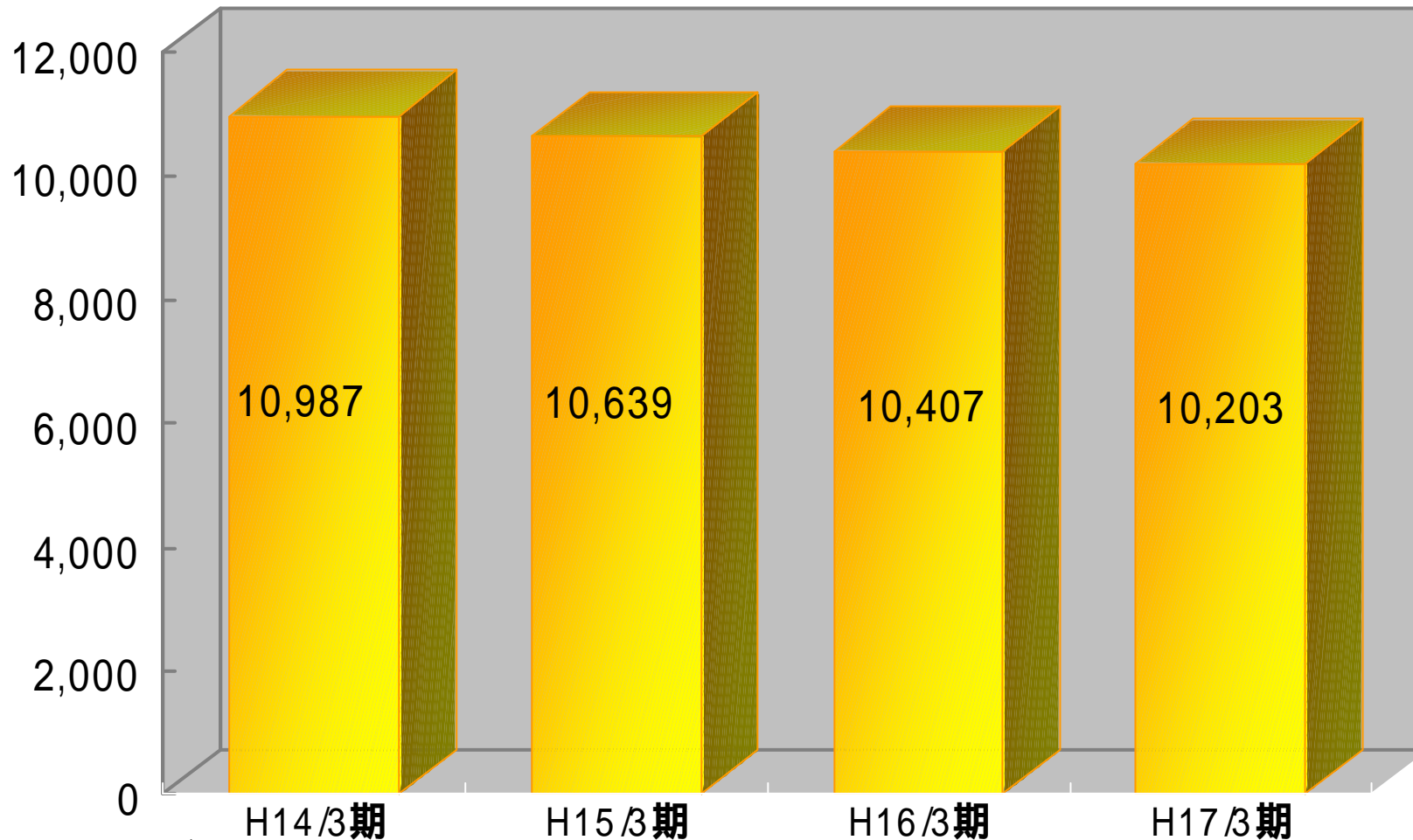
自治体の合併、競争入札の激化による受注減と価格の低減、生産性向上への要求により、売上は横ばいに。

## 経常利益

採算性が悪化していた大型プロジェクトの収束、プロジェクト管理の徹底および原価低減の強化により収益が改善、利益は増加。

# 売上推移（連結）

（単位：百万円）



\* 連結子会社及び  
持分法適用会社

H14/3期  
4社

H15/3期  
3社

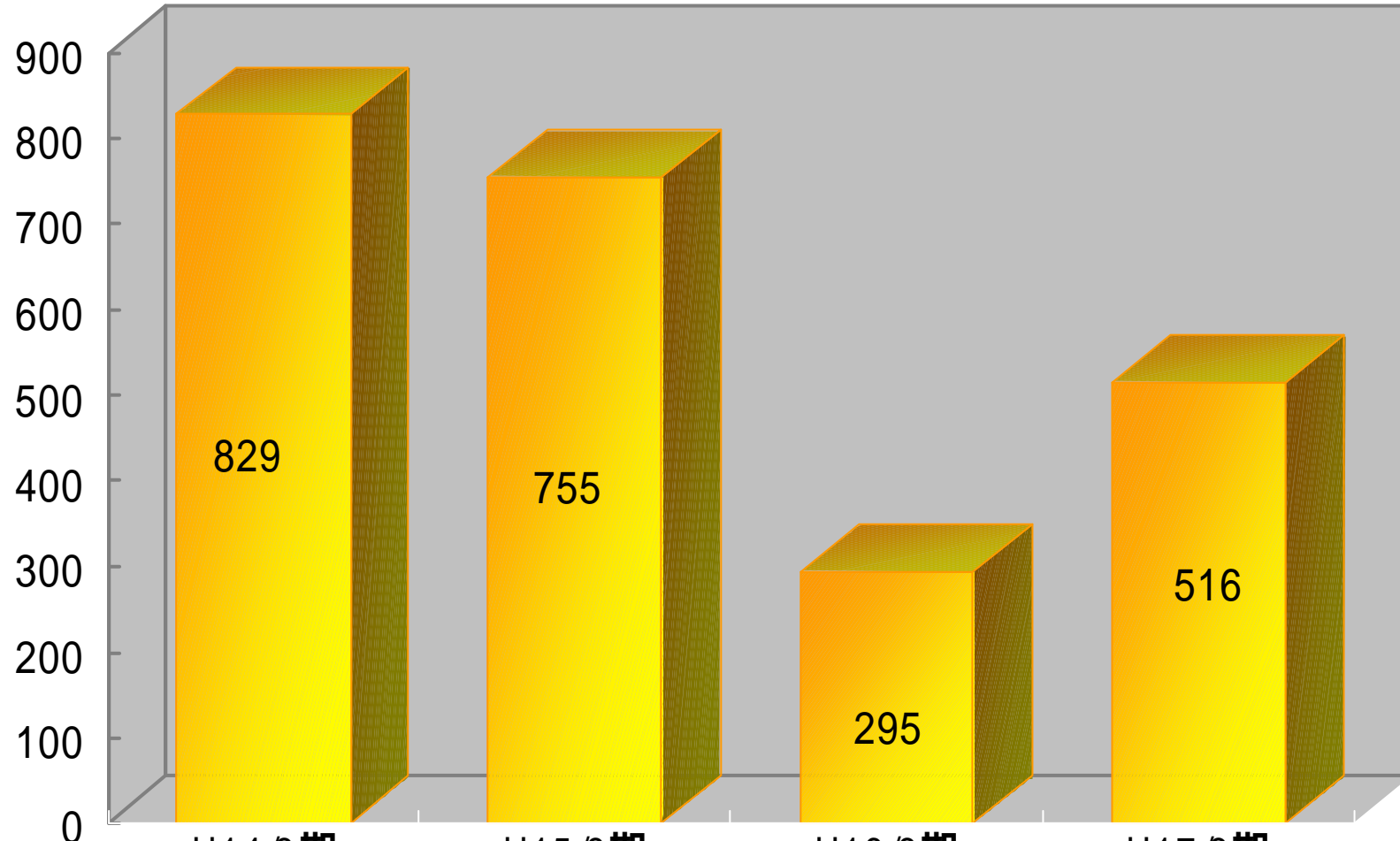
H16/3期  
1社

H17/3期  
1社



# 經常利益推移（連結）

（単位：百万円）



\* 連結子会社及び  
持分法適用会社

H14/3期  
4社

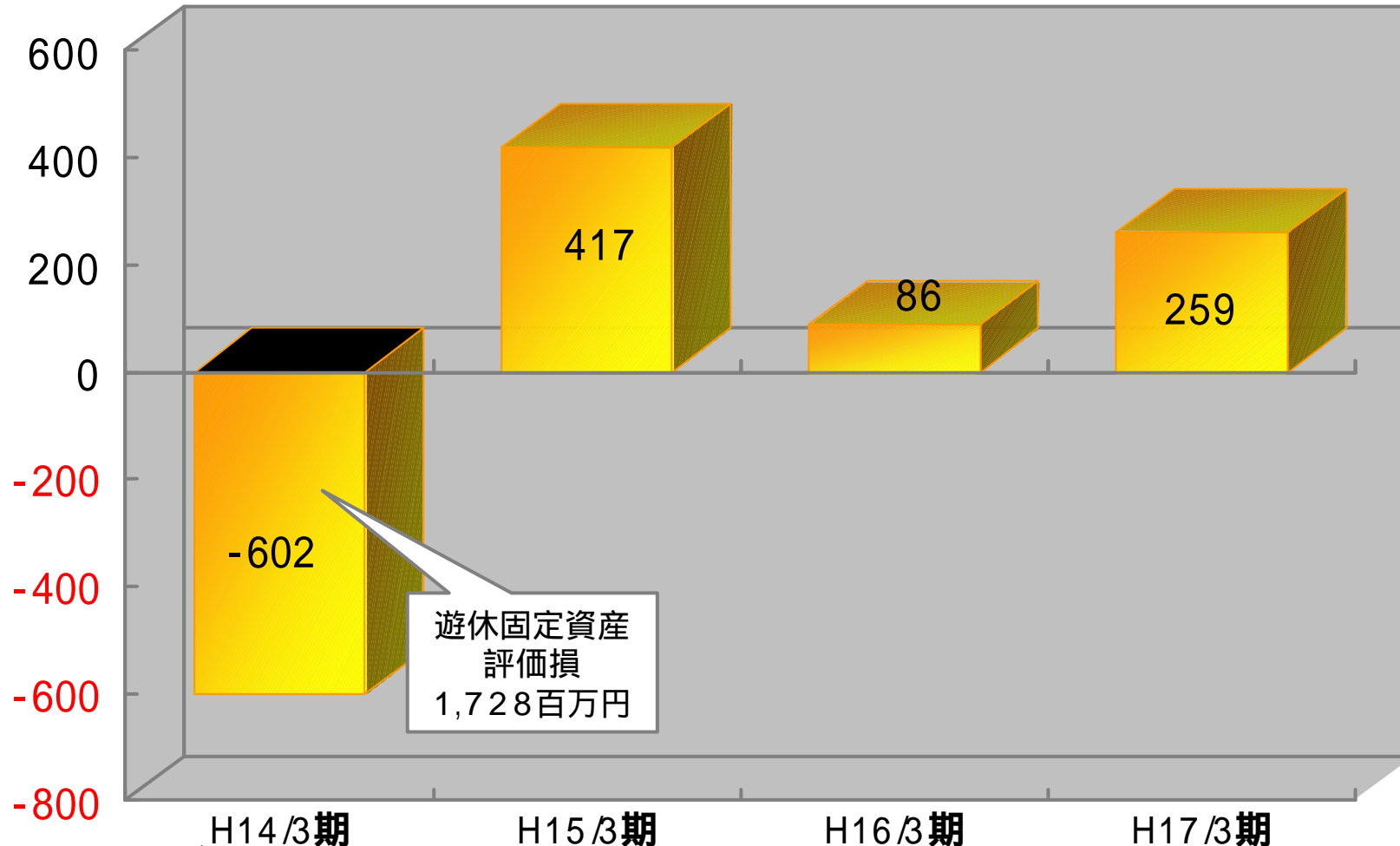
H15/3期  
3社

H16/3期  
1社

H17/3期  
1社

# 当期純利益推移（連結）

（単位：百万円）



\* 連結子会社及び  
持分法適用会社

H14/3期  
4社

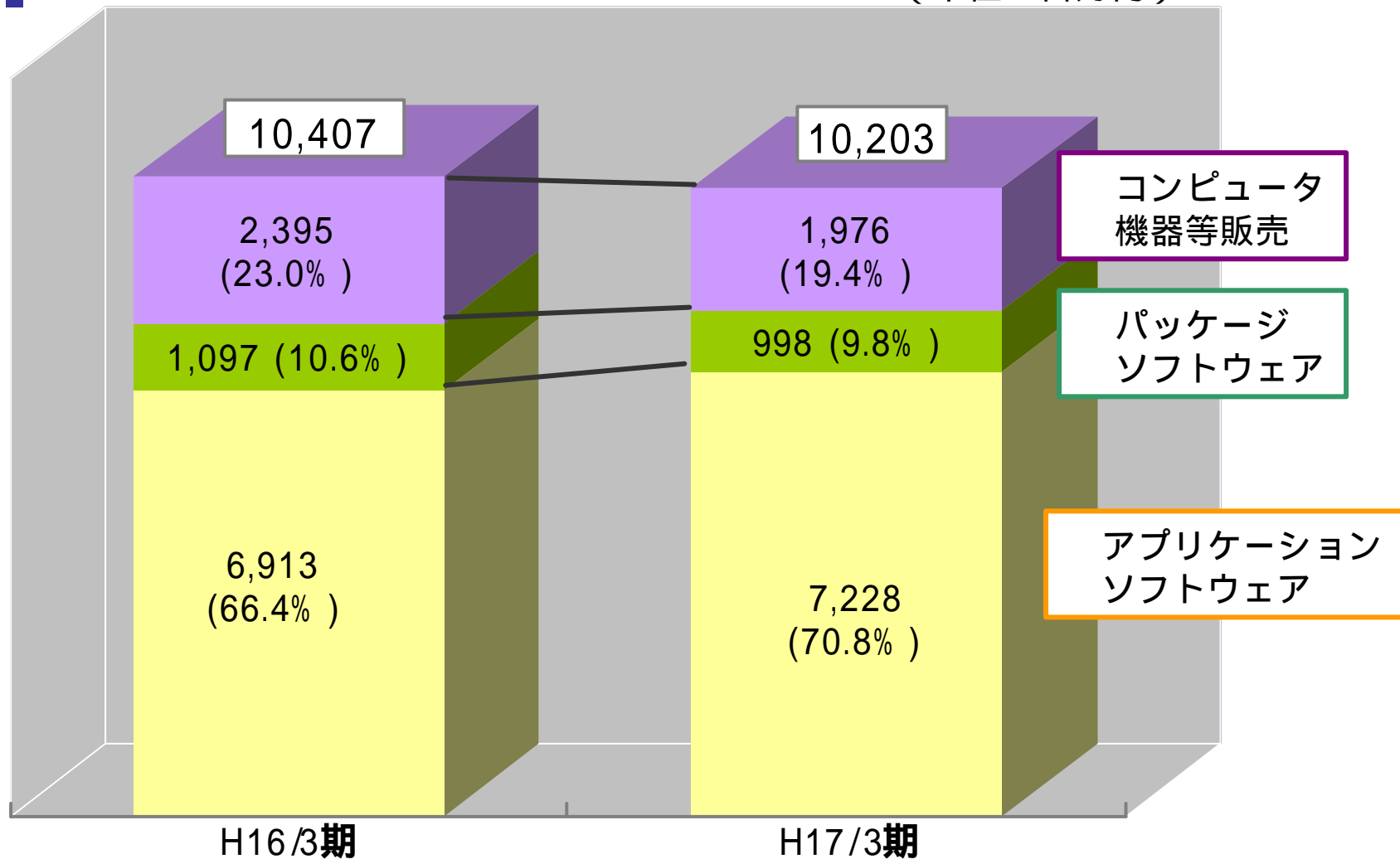
H15/3期  
3社

H16/3期  
1社

H17/3期  
1社

# サービス別売上推移

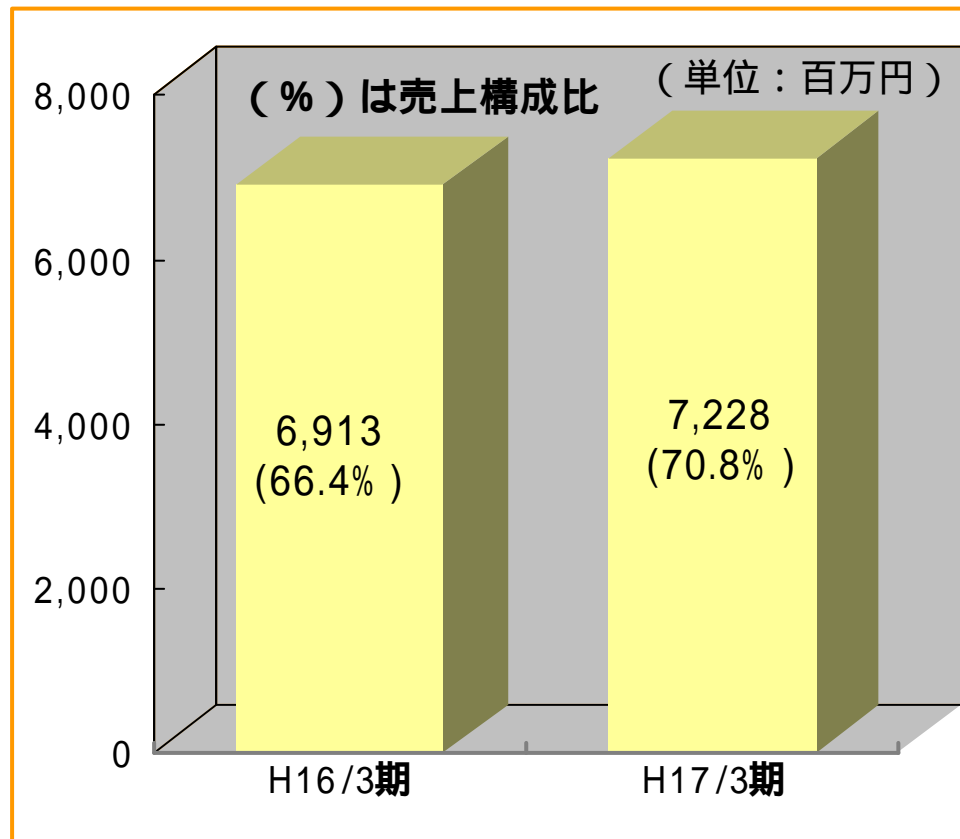
(単位：百万円)



# サービス別売上推移

## アプリケーションソフトウェア

官公庁、金融業及び通信、製造業などの業務分野向け  
ソフトウェア開発



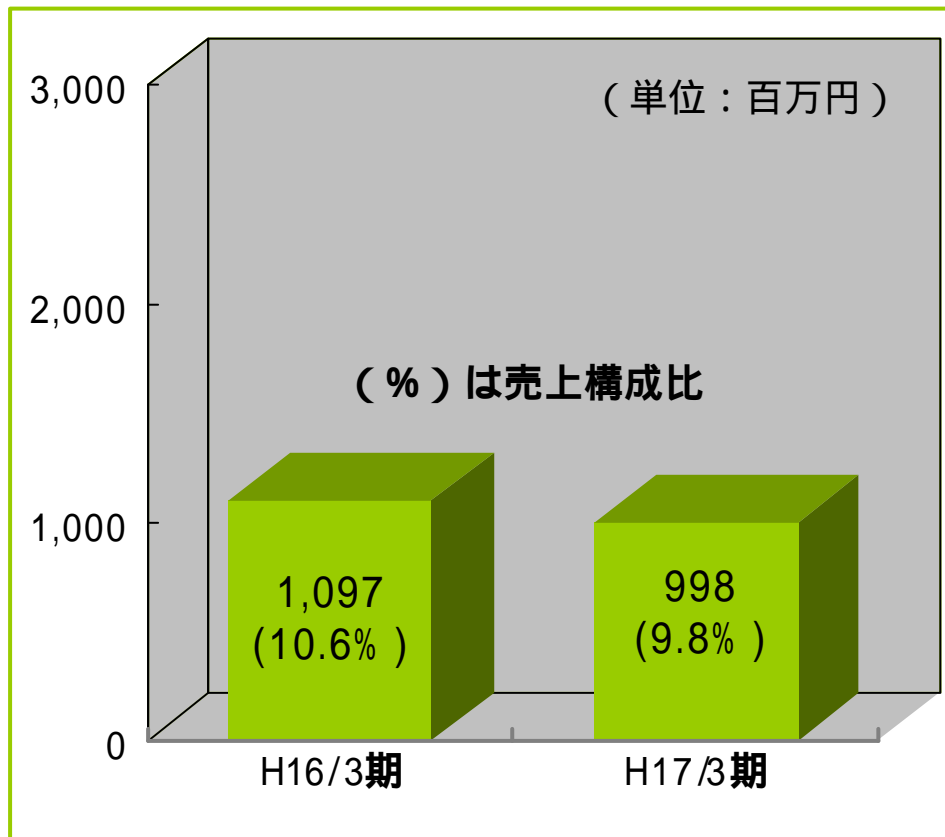
### 平成17年3月期業績

新規顧客の開拓および積極的な営業展開を図ったことにより、売上高は、72億28百万円（前連結会計年度比4.6%増）となりました。

# サービス別売上推移

## パッケージソフトウェア

自治体を中心とする行政運営支援サービスのソフトウェア開発



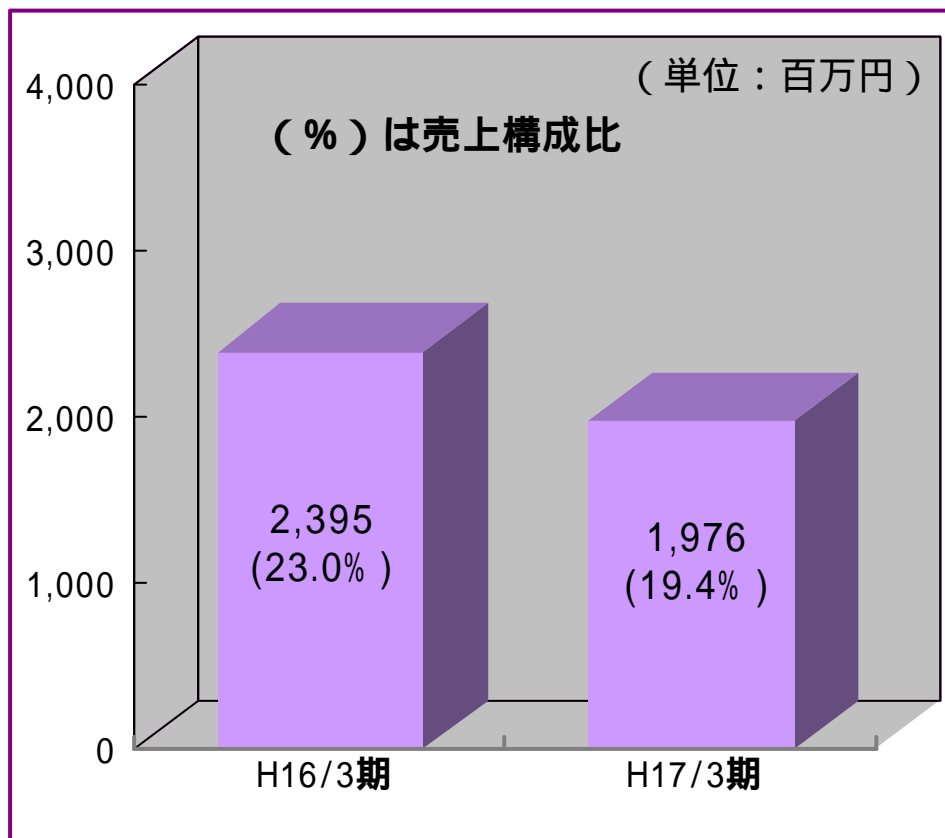
### 平成17年3月期業績

主力商品のFAST-Web版の品質安定化に努め、新規顧客への販売強化を図ってまいりましたが、自治体の合併、競争入札の激化による受注減により、売上高は、9億98百万円（前連結会計年度比9.1%減）にとどまりました。

# サービス別売上推移

## コンピュータ機器等販売

自治体および一般企業を取引先として、サーバー、パソコン、ルーター等のネットワーク機器を中心としたハードウェア販売



### 平成17年3月期業績

利益の薄いハードウェアの販売を極力抑え、高付加価値商品を提供してまいりましたが、顧客企業による販売競争の激化に伴うコンピュータ機器等の低価格化が続き、売上高は、19億76百万円（前連結会計年度比17.5%減）にとどまりました。

# 貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	H16/3期	H17/3期	増減額
<b>流動資産</b>	4,233	4,666	433
<b>固定資産</b>	1,760	1,657	103
有形固定資産	274	268	6
無形固定資産	285	191	94
投資その他の資産	1,200	1,197	3
<b>資産合計</b>	<b>5,994</b>	<b>6,324</b>	<b>330</b>
<b>流動負債</b>	1,709	1,576	133
<b>固定負債</b>	682	897	215
<b>負債合計</b>	<b>2,392</b>	<b>2,474</b>	<b>82</b>
<b>資本合計</b>	<b>3,601</b>	<b>3,849</b>	<b>248</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>5,994</b>	<b>6,324</b>	<b>330</b>

\* 連結子会社及び持分法適用会社

1社

1社

# キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	H16/3期	H17/3期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	167	1034	867
投資活動によるキャッシュ・フロー	365	16	349
財務活動によるキャッシュ・フロー	300	-	300
現金及び現金同等物の増加額	233	1,051	818
現金及び現金同等物の期首残高	333	566	233
現金及び現金同等物の期末残高	566	1,618	1,052

\* 連結子会社及び持分法適用会社

1社

1社



# 平成17年3月期 決算概要（単体）

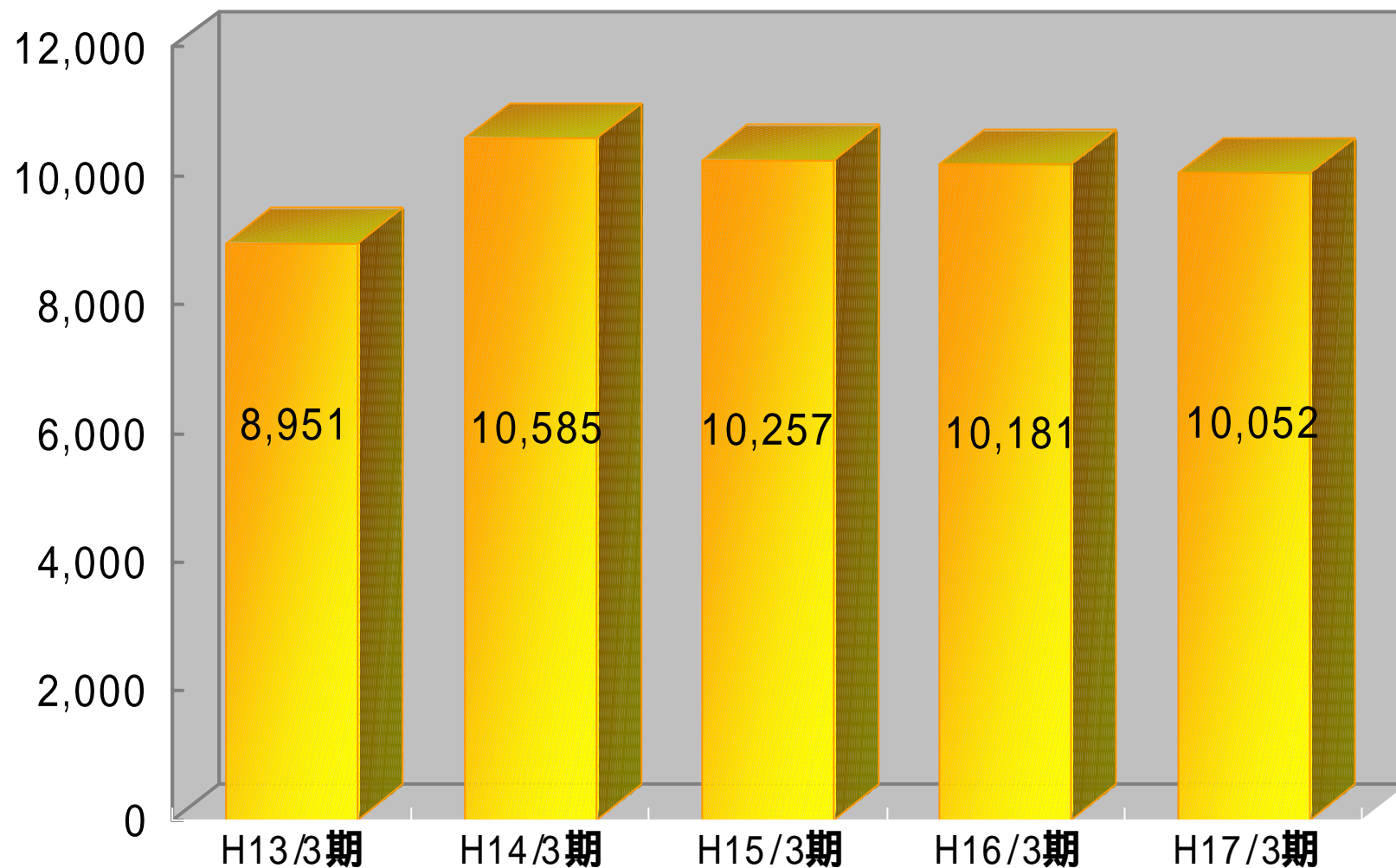
# 損益計算書（単体）

（単位：百万円）

	H 1 6 / 3 期	H 1 7 / 3 期	前期比
売上	10,181	10,052	98.7%
営業利益	266	498	187.2%
営業利益率	2.6%	4.9%	
経常利益	285	511	179.2%
経常利益率	2.7%	5.0%	
税引前当期純利益	156	457	292.9%
当期純利益	74	256	345.9%

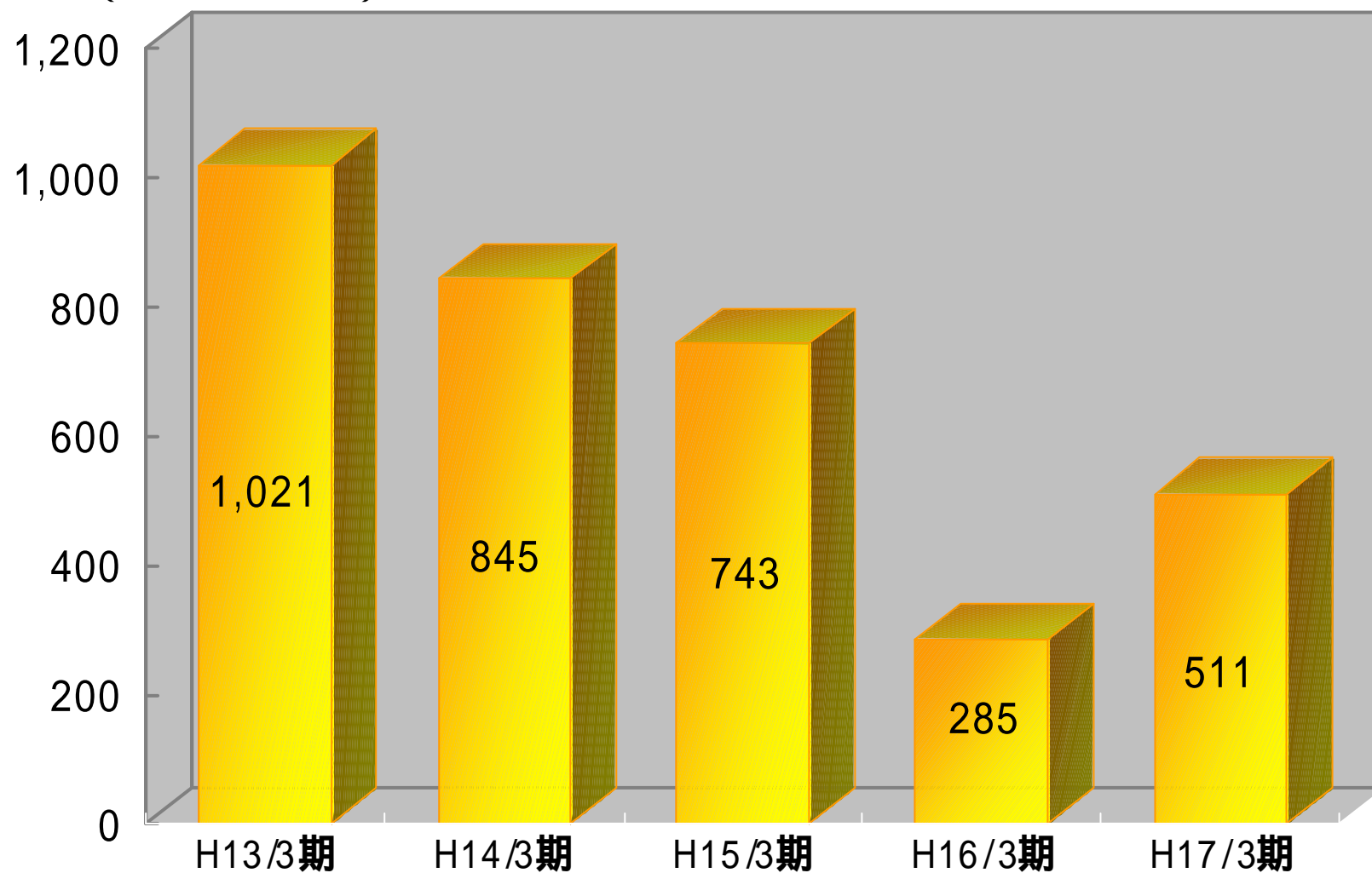
# 売上推移（単体）

（単位：百万円）

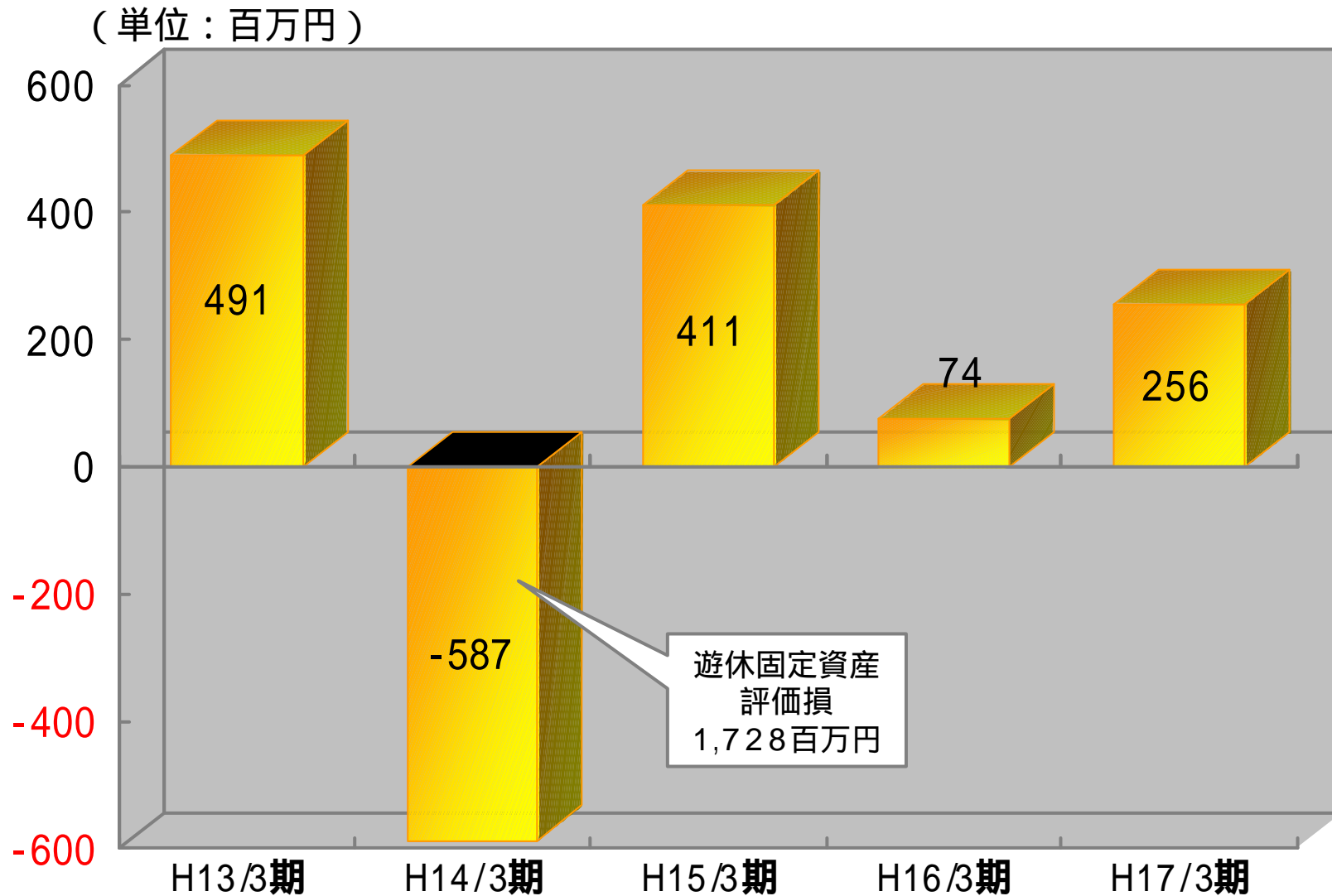


# 經常利益推移（单体）

（单位：百万円）



# 当期純利益推移（单体）



# 貸借対照表（単体）

（単位：百万円）

	H16/3期	H17/3期	増減額
流動資産	4,173	4,615	442
固定資産	1,790	1,687	103
有形固定資産	274	268	6
無形固定資産	285	191	94
投資その他の資産	1,230	1,227	3
<b>資産合計</b>	<b>5,963</b>	<b>6,303</b>	<b>340</b>
流動負債	1,681	1,562	119
固定負債	682	896	214
<b>負債合計</b>	<b>2,363</b>	<b>2,459</b>	<b>96</b>
資本合計	3,599	3,844	245
<b>負債及び資本合計</b>	<b>5,963</b>	<b>6,303</b>	<b>340</b>

# 今後の方策

## 1. 事業基盤の強化

- ・ ISO9001を基盤に据えたシステム開発力、システム構築力の強化
- ・ 個人情報保護の堅牢および他社との差別化を図るための情報セキュリティ教育の確立

## 2. 収益性の拡大

- ・ グループの総合力を活かした顧客訴求力の強化
- ・ 既存事業の見直しと資源再配分

## 3. 成長性の確保

- ・ 重点分野、特に自治体マーケット拡大に向けた経営資源の集中とトップポジションの確立
- ・ ジャパンシステムモデルのアウトソーシングビジネスの確立

**平成18年3月期  
決算予想（連結/単体）**



# 平成18年3月期の業績予想（連結）

（単位：百万円）

	H17/3期	H18/3期	前期比
売上	10,203	10,350	101.4%
営業利益	503	610	121.2%
営業利益率	4.9%	5.8%	
経常利益	516	610	118.2%
経常利益率	5.0%	5.8%	
税金等調整前当期純利益	462	550	119.0%
当期純利益	259	320	123.5%

# 平成18年3月期の業績予想（単体）

（単位：百万円）

	H17/3期	H18/3期	前期比
売上	10,052	10,100	100.4%
営業利益	498	600	120.4%
営業利益率	4.9%	5.9%	
経常利益	511	600	117.4%
経常利益率	5.0%	5.9%	
税引前当期純利益	457	540	118.1%
当期純利益	256	310	121.0%

# 企業コンセプト

**あしたを創る  
トータルシステムクリエイター**

**-Japan Systems is a total system creator for tomorrow.-**

# 本資料についてのご注意

本資料中の予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は今後の経済情勢や多様な要因により、予想数値と大きく異なる結果となり得ることをご了承ください。

## 本資料に関するお問い合わせ

ジャパンシステム株式会社  
人事総務部

Tel ; 03-3795-1311